授業展開例（第2次　5時間扱い　8時間目／全12時間中）

第8時　実際に問題を解決してみよう（３）

教師が準備するもの：３－３ワークシート，S4Aがインストールされたパソコン，TECH未来シリーズセット

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学習  項目 | 学習活動・内容 | ●指導上の留意点 | ◎評価の観点と方法 |
| 導入  (10) | 本時の学習目標を確認する  押しボタン式の車両用信号機のプログラムを作成してみよう  １．目標を確認する  ○本時の課題を確認する | ●本時の課題を確認させるようにする。  ●前時の復習としてフローチャートの書き方について確認させる。 |  |
| 展開  (30) | ２．押しボタン式の車両用信号機のフローチャートを完成させ，実際にプログラムを作成する  ・フローチャートの空欄に文字を入れる  ・フローチャートの空いている部分の枠の形を考え，文字を入れる  ・フローチャートを見ながら，実際にプログラムを作成する | ●フローチャートを作成する上で，車両用信号機における信号機の点灯・消灯が，どのような順序で行われているか考えさせる。  ●フローチャートを作成する上で，信号を点灯する時間の記入についても注意させる。 |  |
| まとめ  (10) | 作成したプログラムを振り返る  ○作成したプログラムは正常に動作したかを確認させる | ●作成したプログラムを評価させるようにする。（作成したフローチャートに従ってプログラムは動作したか） | ◎プログラムによる処理の手順を具体化するとともに，制作の過程や結果の評価，改善及び修正について考えることができる。【思考力，判断力，表現力等】（ワークシート） |